



佐久山小図書だより

令和4年3月4日

ありがとうの心で人のためにできることを～

今年度も感染症予防対策を講じて、読み聞かせを行いました。予定していてもできないこともあり、実施できたのは、5回でしたが、読み聞かせボランティアのみなさんの御協力により、児童は充実した朝の時間を過ごすことができました。お世話になり、ありがとうございました。ボランティアのみなさんから感想をいただきましたので、ぜひお読みください。

コロナの感染に配慮しながら読み聞かせを実施するのは、いろいろ御苦労もあったことと思います。

でも、子供たちはとてもよく絵本を見つめ、お話をよく聞いてくれました。朝のひととき、楽しい時間を過ごすことができました。

村上 かづみさん



コロナ禍での読み聞かせで一時期は休止したり、回数は少なかったりしましたが、感染症対策をした上で、実施できて本当によかったです。来年度は、以前と同じぐらいにできると思います。

本当にありがとうございました。

加藤 みさとさん

今年もコロナ対策で、ボランティアにくる回数は少なかったですが、いつもワクワクした顔で待っていてくれる子供たちに会うのが楽しみでした。

我慢が続く毎日ですが、どんな状況でも本の世界は楽しかったりワクワクしたりドキドキしたりできるので、たくさん触れて欲しいと思います。

いつも笑顔で迎えてくれた子供たちに感謝します。

関谷 美穂さん



いつも幼稚園の子供を連れて読み聞かせに行っていました。温かく迎えてくれた皆さんのおかげで、佐久山小は良いところだと思っています。再来年度、入学するのを今から心待ちにしています。親子共々ありがとうございました。

金山あいさん

毎回、佐久山小の皆さんに読み聞かせをさせていただくのを楽しみにしています。今年度も、コロナの影響で少ない回数で残念でした。

また、来年度皆さんのワクワクした顔にお会いできるのを楽しみにしております。

尾引 理恵さん



ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

みなさんも ぜひ、読み聞かせボランティアに参加してみませんか。
詳しい内容は、4月に通知がありますので、よろしくお願いします。

